

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年02週(01月07日～01月13日)

○ 山梨県内流行情報

インフルエンザが注意報レベルに入りました。今後、さらに患者が増えることが予想されますので、手洗い、うがいを徹底し、咳の症状がある場合にはマスクを着用しましょう。

○ 富士・東部管内流行情報

管内においてもインフルエンザの報告数が急増し、注意報レベル(10.00以上)となりました。別添「山梨県インフルエンザ流行マップ」をご参照ください。

今後さらに流行拡大し、学校等での学級閉鎖等も予想されます。体調の悪い時は早めに休養をとり、手洗い、うがいを徹底し、体調管理に気をつけましょう。また症状がある時は、マスク等の「咳エチケット」を心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	59248	12.08	2172	0.69	1141	0.36	4788	1.53	26476	8.45	6030	1.92
山梨県	537	13.43	12	0.5	4	0.17	23	0.96	218	9.08	24	1
中北	213	16.38	9	1.13	1	0.13	2	0.25	92	11.5	1	0.13
中北峡北	99	12.38	1	0.2	-	-	9	1.8	47	9.4	6	1.2
峡東	94	13.43	-	-	-	-	5	1.25	22	5.5	5	1.25
峡南	38	12.67	-	-	-	-	-	-	13	6.5	-	-
富士・東部	93	10.33	2	0.4	3	0.6	7	1.4	44	8.8	12	2.4
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	512	0.16	218	0.07	1560	0.5	37	0.01	77	0.02	1068	0.34
山梨県	6	0.25	1	0.04	4	0.17	-	-	-	-	-	-
中北	1	0.13	1	0.13	2	0.25	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	3	1.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	2	0.4	-	-	2	0.4	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	20	0.03	469	0.69	5	0.01	10	0.02	382	0.83	22	0.05
山梨県	-	-	1	0.11	-	-	-	-	2	0.2	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(次ページあり)

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	2		1		52		51	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	増加しています	平年並みです	13.43	537	4.68	187	4.43	177	4.5	180
RSウイルス感染症	増加しています	平年並みです	0.5	12	0.25	6	0.38	9	0.46	11
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.17	4	0.13	3	0.13	3	0.29	7
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや増加しています	平年並みです	0.96	23	0.67	16	1.25	30	1.92	46
感染性胃腸炎	増加しています	平年並みです	9.08	218	7.17	172	15.88	381	20.83	500
水痘	やや増加しています	平年並みです	1	24	0.67	16	1.38	33	0.58	14
手足口病	—	—	0.25	6	—	—	0.08	2	0.17	4
伝染性紅斑	—	—	0.04	1	—	—	0	0	0.04	1
突発性発疹	やや増加しています	平年より少ない発生数です	0.17	4	0.04	1	0.17	4	0.25	6
百日咳	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	—	—	—	—	0.04	1	0	0	0.08	2
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.11	1	0.33	3	0.22	2	0.56	5
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	0.1	1	0	0
マイコプラズマ肺炎	やや増加しています	平年並みです	0.2	2	0.1	1	0.4	4	0.2	2
クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	0.2	2	0.1	1

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	峡東	女	82
四類感染症	A型肝炎	峡東	男	52